



緑のふるさと協力隊員  
高瀬美智子の奮闘記③

## み・す・し・る・べ

残暑厳しい季節です、皆さんは元気にお過ごしですか。松ぼっくりを拾いました。



高瀬美智子 群馬県みどり市出身・緑のふるさと協力隊員第17期生  
緑のふるさと協力隊は、特定非営利活動法人地球緑化センターが推進する事業。農山村に興味を持つ若者を 地方自治体に一年間派遣。隊員として、農業や観光施設などで協力活動をする。美智子さんは、本町4代目の隊員。「おじいちゃん、おばあちゃんが大好きなんです」と朗らかに笑う21歳。

暑いですね。この夏、わたしはだいぶ日に焼けました。健康的です。暑くても、窓などを全開にしておけるのがいいですね。

お盆の時期には、ご近所のお宅に伺って精霊馬（キュウリの馬、ナスの牛）を見る機会があつたんです、わたしの地元の物とはちょっとと形が違いました。土地ごとに文化が違うことを実感です。

### 徳山の盆踊に参加しました

8月15日の徳山の盆踊に参加しました。伝統芸能に参加するのは初めての経験。すべて新鮮でした。練習は7月下旬から始まつたんですが、最初は笛の音がまったく鳴らず苦労しました。他の人とはだいぶ違う音を奏でていたんじゃないかなと思います……。それでも8月に入ったころ、ようやくそれらしい音が出るようになり、皆さんについていけるようになりました。笛だけではなく、唄や踊りもや

らせてもらいました。しかし曲や唄を覚えるまでが大変。なかなか覚えられず、録音して聞くこともありました。

### 音戯の郷スタッフとして活動

普段は音戯の郷・体験工房のスタッフとして活動していました。来館者に工作を教えるんですが、言葉で説明するのはなかなか難しくて……。つい手を出したくなってしまうんです。でも、がまんがまん。子どもたちの工作を見ていると色塗りが独創的で面白いなあって思います。

先日、家の庭に畠になりそうなスペースを発見しました。開墾してみようと思っていますので、皆さんぜひアドバイスを！